■関連サービス

| サービス項目/主なサービス内容 | | |
|----------------------------|--|--|
| Se330ディスプレイアタッチメント組み立てサービス | ディスプレイアタッチメントを使用し、FLORA Se330を液晶ディスプレイ背面に取り付け | |
| マスタ作成支援サービス | お客さまの要望に合わせたマスタ作成を支援 | |
| 設定・インストールサービス | お客さまマスタのコピー、各種代行サービスにあてはまらない要望の対応 | |
| BIOS設定カスタマイズサービス | お客さま指定の内容にしたがったBIOS設定 | |
| ネットワーク個別設定サービス | お客さま指定の内容にしたがったネットワーク設定 | |
| ラベル作成、貼付サービス | お客さまからいただいた「印字仕様」にしたがい、ラベルを作成 作成したラベル、または、お客さま支給のラベルを、お客さま指定の箇所に貼り付け | |
| トレース情報提供サービス | 導入される機器の製造番号(シリアルNo.)とMACアドレスの情報を電子データにて提供 | |
| サポートサービス | FLORA Seシリーズに関する問い合わせ対応 | |
| | マスタ作成支援サービス 設定・インストールサービス BIOS設定カスタマイズサービス ネットワーク個別設定サービス ラベル作成、貼付サービス トレース情報提供サービス | |

- ・本製品には、有寿命部品(液晶ディスプレイ、ファンなど)が使用されています。長期間使用する場合には、定期的な保守による部品交換が必要になります(有償)。詳細については下記「製品情報サイト」をご覧ください。
- ・本製品は、24時間以上の長時間連続使用を前提とした設計にはなっておりません。
- ・本製品の保守部品の保有期間は、製造終了後5年となります。
- ・ハードウェアの無償保証(引取修理サービス)は1年または3年間です(有寿命部品は対象外となることがあります)。
- ・本製品は、高調波電流規格: JIS C 61000-3-2適合品です。
- ・ファイル装置の容量表記は、1Gバイト=1,024³バイトとして計算した容量です。
- ・本製品は日本国内仕様であり、通信・電源など、海外の規格には準拠しておりません。
- ・本製品を日本国外で使用された場合、弊社は責任を負いかねます。
- ・液晶ディスプレイは表示するパターンによって、微妙な輝点(指定の色に関わらず光ること)や黒点(指定の色が表示できないこと)があらわれたり、罫線や文字の一部が欠けているように見えることがあります。
- 故障ではありませんので予めご了承ください。また、輝点や黒点の数については社内規格によって制限しており、使用中に著しく増加することはありません。なお製造工程の違いにより、装置ごとに色合いが若干異なる場合があります。 ・すべてのUSB対応周辺機器、ディスプレイ、Bluetooth®ワイヤレステクノロジー製品の動作を保証するものではありません。
- ・内蔵無線LANは日本国内の電波法に基づいて設計しています。WEP128(104)bit/64(40)bit、WPA、WPA2暗号化機能をサポートしています。海外での使用はできません(海外で使用すると罰せられる可能性があります)。 また、内蔵無線LANのアドホック通信はサポートしていません。
- ・JEITA測定法とは、一般社団法人電子情報技術産業協会が制定したノートPC共通の「バッテリー動作時間測定法」です。詳細はJEITAホームページ http://it.jeita.or.jp/mobile/をご覧ください。
- 詳しい測定条件は、製品情報サイト http://www.hitachi.co.jp/flora/ 内の仕様表からご覧になれます。なお、使用可能時間は使用環境によって大きく異なります。

無線機器の使用に関するご注意

埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、製品(内蔵無線LAN、Bluetooth®など)をペースメーカー装着部から 22cm以上離してご使用ください。航空機内、病院などで電子機器、無線機器の使用を禁止されている区域では製品の電源を投入しないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故等の原因となるおそれがあります。

青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス制限について

フィルタリングは、有害なインターネット上のサイトを青少年に見せないようにするための技術です。青少年がお使いになるパソコンには、 フィルタリング機能を持つ「i-フィルター」*(http://www.daj.jp/cs/)などのソフトウェアを購入しインストールするか、インターネット 事業者のフィルタリング・サービスのご利用を検討されることをお勧めします。 *(i-フィルター)はデジタルアーツ株式会社の登録商標です。

日立クライアント統合ソリューション

[Hitachi unified client experience platform]

豊富な経験と実績やノウハウを生かし、新たな価値の創出を 可能にする企業プラットフォームの実現を支援します。詳細は、 Webサイトをご覧ください。

http://www.hitachi.co.jp/vdi/



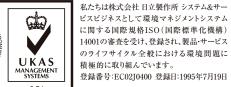
JMI-0231











に関する国際規格ISO(国際標準化機構) 14001の審査を受け、登録され、製品・サービス のライフサイクル全般における環境問題に

051

積極的に取り組んでいます。 登録番号:EC02J0400 登録日:1995年7月19日

http://www.hitachi.co.jp/it-iso14001/

・HITACHI、BladeSymphony、FLORA、JP1は、株式会社日立製作所の商標または登録商標です。・AMDは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。・Bluetoothは米国内におけるBluetooth SIG, Inc.の登録商標または 商標です。・Citrix、Citrix XenApp、Citrix XenDesktopは、Citrix Systems, Inc.の米国あるいはその他の国における登録商標または商標です。・MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国および その他の国における登録商標または商標です。・Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。



- ●ご使用の前に必ず製品添付のマニュアルなどの注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ●本製品を水、湿気、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因になることがあります。
- ●カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。
- ●画面はハメコミ合成ですので実際の画面と異なることがあります。
- ◆本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービス及び技術サポートは行っておりません。
- ●本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。 なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

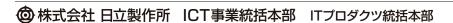
製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト

http://www.hitachi.co.jp/flora/

- ■インターネットでのお問い合わせ
- http://www.hitachi.co.jp/flora-inq/
- 電話でのお問い合わせは HCAセンターへ

0120-2580-12 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00 (土·日·祝日·弊社休日を除く)



CA-923W 2016.5

Printed in Japan(H)

デスクトップ仮想化ソリューション 日立シン・クライアント FLORA Seシリーズ

HITACHI Inspire the Next

時間を問わない。 場所も問わない。 働き方を自由にする提案。

デスクトップ仮想化で、フレキシブルかつ セキュアなワークスタイルを実現。

時間も、場所も問わない ―

フレキシブルなワークスタイルで、

ビジネスと育児や介護などのライフイベントの両立をサポート。

業務効率と生産性を高め、多様な人財の活用を可能にします。

日立シン・クライアント「FLORA Seシリーズ」なら、

在宅勤務やモバイル環境でも、社内と同じデスクトップ環境を高セキュリティで利用可能。デスクトップ仮想化の力を最大限に引き出し、ワークスタイル変革を力強く推し進めます。

情報漏えいを防ぎながら、 パートナー企業と情報を共有

個人情報が集中し、外部スタッフの入れ替わりも多いコールセンター業務や、オフショアリングによる開発業務の効率化。デスクトップ仮想化なら、顧客データやIT資産の不正流出を心配することなく、外部パートナーとの業務連携が進められます。



Outsourcing



Mobile computing 外出中の「すきま時間」を利用して、

ビジネスを もっと効率的に打ち合わせの 合間や、外出先でのわずかな時間を利用して 仕事ができれば、ビジネスはもっと効率的に。 デスクトップ仮想化ならいつでもどこでもオフィス と同じセキュアな環境で、仕事

を行うことが できます。

デスクトップ仮想化で広がる

ビジネスチャンスと自由なワークスタイル

Office productivity



スマートなフリーアドレスオフィスへ

出張、外出する人の多いフロアで、在席者のいないデスクにうずたかく積まれた資料…。ムダの多いオフィススペースは業務の効率化を妨げます。デスクトップ仮想化なら、オフィスのフリーアドレス化も容易。フロアを有効に利用することで、オフィスコストの削減につなげます。

Teleworking

オフィスと円滑にコミュニケーションが とれるテレワーク環境を提供

多様なライフスタイルに合わせ、ビジネスの効率化が図れる在宅勤務。デスクトップ仮想化なら、FLORA Seシリーズを利用したビジュアルなコミュニケーションにより、自宅でもオフィスと変わらない環境で、安心して仕事ができます。



柔軟なシステム構成で多くのメリット。 FLORA Seシリーズとの組み合わせで実現する デスクトップ仮想化。

日立グループは、デスクトップ仮想化システムの設計や構築、運用、そして ワークスタイル変革に関する豊富な経験と知識を、長年にわたり培ってきました。

その実績を生かし、お客さまの新たなビジネス価値の創出を可能にする

クライアント環境を実現したい。そんな思いのもと、

日立クライアント統合ソリューション「Hitachi unified client experience platform」を提供。

投資計画の策定から設計、構築、運用までを、トータルに支援しています。

高いセキュリティと優れた運用性を備えるFLORA Seシリーズと、

お客さまニーズに応える日立デスクトップ仮想化ソリューションの提供により、

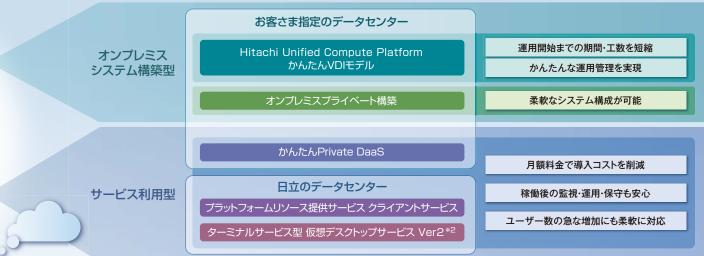
お客さまに最適なVDI環境を実現します。

使いやすさとセキュリティを 両立させるクライアント環境

シン・クライアント*1 「FLORA Seシリーズ」



お客さまニーズに応える運用環境とソリューションの提供



*1 スタンドアロンでは動作しません。サーバなどとネットワーク接続するためのシステム構築が必要となります。詳細は弊社営業までお問い合わせください。 *2 株式会社 日立システムズが提供するクラウドサービスです。

VDI: Virtual Desktop Infrastructure DaaS: Desktop as a Service

FLORASeseries モバイル環境でもオフィスでも、使いやすさと高いセキュリティを実現。

長時間バッテリー駆動の薄型モデル

使いやすさと

モバイル性を追求

見やすい13.3型ワイド 液晶画面を採用。厚さ

21mmの薄型化と質量約1.19kgの

軽量化も実現し、モバイルワークに必要な使い やすさと携帯性を兼ね備えています。



テレワークの生産性 をより向上

Webカメラ内蔵モデルを 用意。テレワーク時にもオフィス

と同様のコミュニケーションをとりやすい環境 構築には、必須のアイテムです。

充実した節電機能と 長時間バッテリー駆動

標準時の消費電力は、わずか6W。 また、真夏の日中など電力消費の ピーク時間帯には自動でバッテリー

駆動に切り替わるピークシフト機能や、最大消 費電力を抑制しながら動作する機能をサポート。 さらに、バッテリーパック(L)*3搭載時は約11.2 時間*4の長時間駆動が可能なため、外出時 も余裕を持って業務を継続できます。

*4 JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)での測定値。 JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.2.0)での測定値は

オフィスでも場所をとらないコンパクトボディ。



机上設置状態



ディスプレイ背面設置状態

デスクスペースをもっと広く

厚さ27mmのコンパクトボディ。「ディスプレイ アタッチメント」*5によりディスプレイ背面への 搭載も可能で、デスクスペースを有効に活用 できます。 *5 オプション

低消費電力で快適なパフォーマンスを発揮

通常時わずか5Wの低消費電力で、大きな節電 効果を発揮します。また、Radeon™グラフィック コア搭載により、大画面・高解像度での作業も 快適に行えます。

導入時の自由度と運用時の効率化に配慮。

- ●必要に応じて、マスタ(内蔵するOSなどのソフトウェア)の設定変更や、通信カード用ドライバのインストールなどが可能です。
- ●内蔵フラッシュメモリー、またはネットワーク経由でマスタをリカバリ可能。マスタ更新時のアップデート作業を効率化できます。

FLORA Seシリーズのハードウェア・ソフトウェア資産を一元管理

端末管理機能

FLORA Seシリーズに対して、日立の統合システム運用管理「JP1」*6と連携し、ハード ウェア・ソフトウェア資産の一元管理を可能にする端末管理ソフトウェアをプレイン ストール。端末の管理を容易にし、運用効率の向上を実現します。

インベントリ情報の管理

●ハードウェアとソフトウェアのインベントリ情報を管理

ソフトウェア配布管理

- ●スケジュールを設定した自動配布や、インターバル配布、データ転送量を考慮した配布が可能
- ●サイレントインストール対応により、ユーザーの応答なしで自動インストールが可能

リモートコントロール機能

●ユーザーからの操作の問い合わせ時やFLORA Seシリーズの障害発生時など、管理者が ユーザー画面を遠隔操作可能



FLORA Seシリーズ 主な仕様

| | FLORA Se210(RK5) | | ELODA 0.000 (DUO) | |
|---|--|-------------------|---|--|
| | Webカメラ付きモデル | Webカメラなしモデル | FLORA Se330(BU3) | |
| 形名*1 | PC☆RK5-X8□□10□1□ | | PC☆BU3-X8□□10□1□ | |
| OS | Microsoft® Windows® Embedded Standard 7 SP1 | | Microsoft® Windows® Embedded Standard 7 SP1 | |
| CPU | AMD E1 Micro-6200T APU + AMD Radeon™ R2 グラフィックス | | AMD E1-2100 APU + AMD Radeon™ HD 8210 グラフィックス | |
| 周波数 | 1.0GHz | | 1.0GHz | |
| 1次/2次キャッシュメモリー(CPU内蔵) | 1次:128KB(命令用64KB+データ用64KB)/2次:1MB | | 1次:128KB(命令用64KB+データ用64KB)/2次:1MB | |
| メインメモリー*2 | 4GB(DDR3L SDRAM PC3L-8500)*3 2GB(DDR3L SDRAM PC3L-8500)*3 | | 標準2GB/最大4GB(DDR3L SDRAM PC3L-10600)*3 | |
| 内蔵液晶ディスプレイ | 13.3型TFTカラー | | _ | |
| 表示解像度(表示色数) | 内蔵液晶ディスプレイ:1,366×768ドット(1,677万色) アナログRGBディスプレイ(ミニD-Sub 15ビン):最大1,920×1,200ドット(1,677万色)*4 DisplayPort:最大2,560×1,600ドット(1,677万色)*4 | | アナログRGBディスプレイ(ミニD-Sub 15ピン): 最大1,920×1,200ドット(1,677万色)*4、 DisplayPort: 最大2,560×1,600ドット(1,677万色)*4 | |
| ビデオサブシステム | CPUに内蔵 | | CPUに内蔵 | |
| ビデオRAM | 512MB(メインメモリーと共用) | 256MB(メインメモリーと共用) | 最大512MB(メインメモリーと共用) | |
| ファイル装置 | 16GBフラッ | シュメモリー | 16GBフラッシュメモリー | |
| サウンド機能 | ハイ・デフィニション・オーディオ準拠、スピーカー内蔵 *5 | | ハイ・デフィニション・オーディオ準拠、スピーカー内蔵 *5 | |
| インタフェースコネクター | USB2.0×3、 アナログRGBディスプレイ(ミニD-Sub 15ピン)×1*6*7、DisplayPort×1*6*7、 マイク×1、ヘッドフォン×1 | | USB2.0×6、 アナログRGBディスプレイ(ミニD-Sub 15ピン)×1*6、DisplayPort×1*6、 マイク×1、ヘッドフォン×1 | |
| Webカメラ/内蔵マイク | 720p HD Webカメラ 92万画素/ステレオデジタル | _ | _ | |
| LAN | 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T自動認識(RJ45) | | 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T自動認識(RJ45) | |
| 通信インタフェース 無線LAN | IEEE802.11a/b/g/n準拠*8 | | _ | |
| Bluetooth®*9 | Bluetooth® ワイヤレステクノロジー v4.0+HS準拠 | | - | |
| キーボード/マウス | 109A配列準拠キーボード86キー(キービッチ:18.0mm、キーストローク:1.7mm)、 マウスなし/Opticalマウス(USB接続、ホイール付) | | キーボード(USB接続、109A配列)、Opticalマウス(USB接続、ホイール付) | |
| ポインティングデバイス | ポインティングパッド | | _ | |
| 外形寸法 W×D×H(突起、膨らみ含まず) | 317×223×21mm | | 180×120×27mm | |
| 質量 | 約1.19kg(バッテリーパック(S)搭載時) | | 約0.35kg(本体のみ) | |
| 消費電力(最大/スタンバイ時) | 約6W(41W/約0.5W) | 約6W(41W/約0.4W) | 約5W(21W/約0.6W) | |
| バッテリー使用時間(JEITA 2.0*10/JEITA 1.0*11) | 約5.2時間/約7.3時間(バッテリーバック(S)搭載時) 約7.8時間/約11.2時間(バッテリーバック(L)搭載時) | | _ | |
| VCCI基準*12 | クラスB情報技術装置 | | クラスB情報技術装置 | |
| *1 ☆には無信保証期間「には装置の構成により異なった革効学が入ります。 *2 メインメモリーの変量は 丁堤中高後に拡張するアとはできません。またOSの制限によりユーザーが使用できるメモリーサイズは最大3GRとかります。 *3 ビデオRAMと並用 | | | | |

*1 立には無信保証期間、□には装置の構成により異なった英数字が入ります。 *2 メインメモリーの容量は、工場出荷後に拡張することはできません。またOSの制限によりユーザーが使用できるメモリーサイズは最大3GBとなります。 *3 ビデオRAMと共用。 *4 装置本体が出力できる最大解像度です。実際に使用するディスプレイやシステム構成により最大解像度は異なります。 *5 音量/音声品質が求められる場合はヘッドセットや外付けのスピーカーを使用することを推奨します。 *6 ディスプレイ2台接続による デュアルディスプレイ機能が使用可能です。 *7 同時に使用可能なディスプレイは、内蔵液晶ディスプレイを含めて2つまでです。3画面を同時に表示することはできません。 *8 IEEE802.11a/n(WS2/WS3)規格による通信は、電波法により屋外での使用が 禁じられています「屋内のみ使用可)。 *9 Bluetooth®の機能は、工場出荷時無効になっています。使用する場合は設定を有効にしてください。 *10 JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.2.0)に基づいて測定。 *11 JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定。 *12 一般財団法人 VCCI協会基準。

3

日立なら、お客さまに適したVDI環境実現のための、さまざまなモデルを用意。

デスクトップ仮想化における豊富なシステム構築実績と運用ノウハウをもとに、

導入期間の短縮、導入コストの削減、運用管理負担の軽減など、お客さまのニーズに応える4つの導入モデルを用意。 お客さま指定のデータセンターに設置し、柔軟なシステム構成が可能なオンプレミスプライベート構築も提供しています。

Hitachi Unified Compute Platform かんたんVDIモデル

VDIの円滑なスタートをサポートするプリセットモデル。

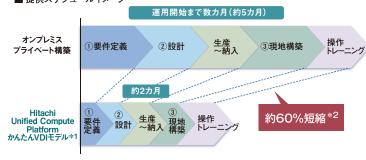
日立アドバンストサーバ「HA8000シリーズ」やブレードサーバ「BladeSymphony BS500」を核に、 ストレージ、ネットワーク、VDIソフトウェアなどの必要なコンポーネントを組み合わせ、デスクトップ仮想化環境を構築し、 基本設定済みの状態で提供する垂直統合型製品です。

VDIの本番運用に向けた、スムーズな導入を実現。

本番導入前の試行としてVDI環境を手軽に確認できるトライアル構成から、本番導入向けに信頼性と可用性を向上させたスタンダード構成、エンタープライズ構成を用意。まず、トライアル構成で検証した後、ユーザー数に応じた構成で本番導入へスムーズに移行できます。

要件定義から運用開始までの期間を、大幅に短縮

■ 提供スケジュールイメージ



- ① 構築ノウハウや推奨ハードウェア、ソフトウェアを盛り込んだ 構成のパターン化により、要件定義の期間を短縮。
- ②事前検証済みの構成を適用することで、設計期間を短縮。
- ③現地作業を取り込んだVDI基盤構築作業を工場でプリセットし、構築期間を短縮。
- *1 スタンダード構成およびエンタープライズ構成の場合。
- *2 オンプレミスプライベート構築と「Hitachi Unified Compute Platform かんたんVDIモデル(スタンダード構成)」による提供スケジュールを、300 ユーザー規模で比較(日立調べ)。なお、実際の運用開始までの期間は、お客さまごとの条件や環境により異なる場合があります。

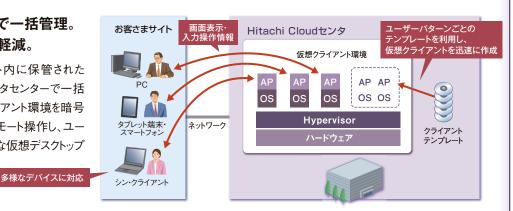
初めてのお客さまも、導入後すぐに利用可能。

導入時には、お客さま先で操作トレーニングを実施します。また、運用管理のノウハウを盛り込んだ運用支援ドキュメント(仮想PCの接続手順や障害時の復旧手順、スケジュール運用案など)を提供します。

プラットフォームリソース提供サービス クライアントサービス

日立のデータセンターで一括管理。 お客さまの運用負担を軽減。

お客さまサイトのクライアント内に保管されたデータを、日立の堅ろうなデータセンターで一括管理。クラウド上の仮想クライアント環境を暗号化されたネットワーク通信でリモート操作し、ユーザー数が数千を超える大規模な仮想デスクトップ環境を安全に提供します。



かんたんPrivate DaaS

お客さまサイトにVDI基盤を設置し、月額料金でサービスを提供。

お客さま指定のデータセンターに設置したVDI基盤を、プライベートなDaaS環境として、月額料金で利用できるサービスです。 VDI基盤の稼働維持管理、運用サービスを提供することで、安定稼働をサポートし、お客さまの運用管理を支援します。

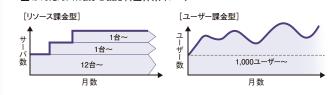
VDI基盤となるハードウェアを日立が設置

VDI基盤となるサーバ、ストレージなどを、お客さま指定のデータセンターに設置。ハードウェアの導入コストを削減し、システム構築の負担を軽減します。

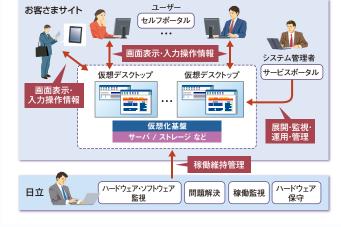
お客さま指定のデータセンターに設置。安心、快適に利用可能

お客さま指定のデータセンターにシステムを設置し、お客さま占有の環境を提供するので、セキュリティ面で安心して利用いただけます。また、お客さまデータセンター内のネットワーク環境であるため、仮想デスクトップ操作も快適です。

■ かんたんPrivate DaaS料金体系イメージ



■ かんたんPrivate DaaS概要



月額料金で利用可能

初期コストを抑えて、プライベートなDaaS環境を導入できます。お客さまの利用形態に合わせ、導入サーバ数に応じたリソース課金型、ユーザー数に応じたユーザー課金型の2種類を用意しています。

安定稼働・運用管理をサポート

ハードウェア、ソフトウェアの障害監視、問題発生時の解決などの 運用支援サービスや、ハードウェア障害時の保守サービスを標準で 提供します。そのほか、運用管理支援ポータルを用意。システム 管理者向けには、運用管理の効率化を支援するサービスポータル を提供し、ユーザー向けには、利用中の仮想デスクトップの強制 再起動が実行できるセルフポータルを提供します。

運用管理支援ポータル(サービスポータル)画面



運用管理支援ポータル(セルフポータル)画面



運用管理支援ポータルにより システム管理者の負担を大幅軽減

- ユーザーアカウント、仮想PC、物理ホストの情報を統合管理
- 仮想マシン作成、仮想PC複製機能を実装
- ●仮想PCの強制再起動機能をサポート

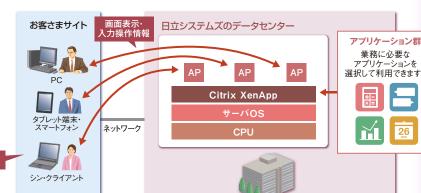
ターミナルサービス型 仮想デスクトップサービス Ver2*3

スモールスタートも可能、 中堅・中小企業向けのVDIサービス。

1ユーザー、1カ月から月額利用が可能な、スモールスタートにも適したDaaS環境です。中堅・中小企業でよく使われている業務アプリケーションも合わせて、月額料金で利用できます。

*3 株式会社 日立システムズが提供するクラウドサービスです。

多様なデバイスに対応



5